

未来の印刷

小学六年 大内 彩香

みなさんは、今の印刷の現状を知っていますか？新聞や雑誌、パンフレットやチラシを代表とする紙の印刷。カンバンやパッケージなどのその他の印刷。身の周りには、たくさん印刷を見ることが出来ます。しかし、印刷の市場は、パソコンやスマートフォンなどのインターネットの発達により、

二〇二〇年には今より二〇%以上減少すると言われています。そして、これからの印刷は変化を求められています。

これからの印刷は？  
「未来の印刷」とは？

私の考える「未来の印刷」は、

①「リモコン印刷」

これは、遠くのお客様さんでもパソコンで印刷会社の印刷機をリモコンで自由に動かして印刷出来るもので、いつでも二十四時間、ど

こからでも印刷が出来、少ない数でもたくさん種類を刷ることが可能です。

②「太陽光発電印刷」

昼間にソーラーパネルによる発電された電気をためて、それを印刷機を動かすために使います。これは環境にもやさしく、節電にもなります。

今年三月十一日に、東北地方で大地震があり、たくさんの方が被災しました。現地のある新聞社では地震による大津波で印刷機が

動かせず、新聞を印刷することが出来なくなりました。そのような状況で自分も被災したにもかかわらず、多くの被災した人達に情報を伝えたいと言う思いで、手書きの壁新聞を発行したそうです。私は、それはすごいことだと思いました。

印刷は人と人をつなぐ力があると思います。お店の人のたくさんのお客様さんに来て欲しいという思い。本の作者の作品への思い。情報を知って欲しいなど「大切な思い」



を多くの人につなぐもの、それが印刷なので  
はないでしよ。うか。

それは、いつまでも変わらない。

昔も今も、そして未来も。